

健やかに

(太字は男の子)

- 高橋 慶悟 (健太朗・真衣/北寄木)
立花 萌音 (裕也・絵里奈/畑1区)
佐藤 和 (史尚・牧子/下町三区)
湯沢 蕾稀 (光秋・真弓/駅前)
盛内 雨音 (吉彦・ゆり子/大泉)
井上 奈子 (雅友・俊子/大泉)
西本 剛琉 (広一郎・智江/安比高原)
中村 宥仁 (明喜・純子/両沼)
山口 惺 (慧・真美/仲町)
工藤 凛 (優樹・真莉絵/野駄)
久慈 璃杏 (剛・舞/下平笠)

- 工藤 和宏 /岩手町
伊藤 愛 /中平笠
伊藤 雅元 /北村
遠藤 祐子 /両沼
田村 宗憲 /山後
石川 春 /盛岡市
大巻 茂雄 /北村
平野 晶子 /柏台三丁目

- 松浦 佐一 59歳 堀切
吉田 榮子 62歳 大花森
小笠原 徳三 71歳 町組
日戸 セイ子 68歳 渋川開拓
高橋 吉男 83歳 寄木新田
森 菊次郎 82歳 北村
高宮 八郎 68歳 町組
藤村 ミキ 92歳 五日市3区
戸澤 マツヨ 86歳 畑1区
菅原 幸子 53歳 北村
羽澤 利夫 76歳 五日市3区
工藤 孫一 62歳 苗石田
畠山 新一 63歳 上関
川又 ミエ 88歳 新興矢神

安らかに

- 八幡 政男 77歳 館市
盛内 克美 61歳 五日市1区
岩間 進 96歳 柏台二丁目
田村 光雄 59歳 大泉
畠山 正夫 66歳 北寄木
関 實 86歳 畑2区
松村 安治 71歳 中関
工藤 キミ 90歳 下町二区
畑山 三郎 86歳 五百森

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています。(敬称略)

お幸せに

- 西田 省三 /両沼
高橋 美花 /盛岡市
工藤 拓也 /南寄木
伊藤 明日香/中沢

■人口の動き【7月31日現在 ()は前月比】

Table with 3 columns: 地区, 人口, 世帯数. Rows include 西根地区, 松尾地区, 安代地区, 合計, 男性, 女性, 出生, 死亡, 転入, 転出.

■交通事故件数など ※累計は1月からの合計

Table with 3 columns: 項目, 7月, 累計. Rows include 人身事故, 物損事故, 負傷者, 死者, 飲酒運転, 火災, 救急.

No.72

広報クイズ 9月6日号の問題

八幡平市成人式 今年の新成人の出席者は何人?

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。
◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。
◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき〒028-7192(住所不要)
◎応募期限 9月26日(月) 消印有効
◎第71回の正解 「2,008人」 ◎応募者数 16人 ◎正解者数 16人
◎当選者 杉沢広さん(松尾)、立柳勲さん(野駄)、荒川順子さん(細野)



MUSEUM 博物館 だより

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

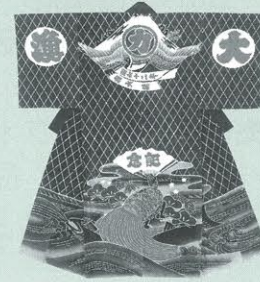
宮古の自然と文化に触れる

◆企画展「姉妹都市、宮古の自然と文化、再発見」が始まりました

博物館では、9月3日から、このたびの東日本大震災で大きな被害を受けた三陸沿岸地域、特に姉妹都市の宮古市の復興を願い応援する企画展「姉妹都市、宮古の自然と文化、再発見」を開催しています。

宮古市は、三陸沿岸漁業の中心であり、南部藩の海の台所でした。大謀網(建網)による大規模な漁業を行う傍ら、磯漁(ワカメ・昆布)も盛んでした。今回の企画展では、そのような漁具を中心に海の暮らしを紹介し、大漁を祝い、破天荒な金額で仕立てた万祝(かんぱん)なども紹介します。又兵衛(はべゑ)人形には、鮭にまつわる悲しい伝承とともに

大漁ハンテン (県立水産科学館所蔵)



に、源義経と静御前の伝承も残っており、古代ロマンを感じることができるのではないのでしょうか。

また、宮古市は、江戸時代の盛岡藩29代藩主・南部重信公の出身地(旧花輪村)であり、花原市の華蔵院には、本市とも関わりのある同藩家老・楢山佐渡の供養碑が残っています。さらに、明治2年に日本初の洋式海戦が行われたのが宮古湾で、旧幕府軍の榎本武陽や土方歳三がこの地で戦っています。

このように、八幡平市とは生活空間が異なる宮古市ですが、市指定無形民俗文化財の野口鹿踊(しおどり)は宮古市山口黒森神社に伝わる神楽(重要無形民俗文化財・黒森神楽)に由来するといわれています。海の暮らしに育まれた宮古の自然と文化の一端をのぞいてみてはいかがでしょうか。



曳船まつり(宮古市商業観光課提供)

LIBRARY 図書館 だより

図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

盛岡弁で昔話を楽しむ夕べ

成人市民向け学習会を開催します

岩手めんこいテレビ「山・海・漬」のナレーションでおなじみの小野寺瑞穂氏(盛岡市在住)を迎え、「朗読を楽しむ夕べ」を開催します。秋の夜長に、盛岡弁で語られる民話を楽しんでみませんか。参加は無料。

- 日時 9月16日(金) 午後6時半～
■演題 「秋の夜長の〇〇〇〇昔話～さて、〇のなかにはドンナ字が入るでしょう～」
■定員 25人
■申込期限 9月10日(土)

市内小中学生が図書館の仕事を学ぶ

図書館では、5月から8月の間、市内小中学校の図書館見学や職場体験を受け入れ、8校128人の児童・生徒が図書館の仕事について学びました。見学後に図書館に寄せられた感想の中から、寄木小学校のお二人の感想文(原文のまま)を紹介

します。なお、その他の感想文は館内に掲示しています。



松尾中学校の職場体験の様子

◆図書館は寄木小学校と同じところとちがうところがありました。本の種類で分けているところは学校と同じでした。ちがうところもいっぱいありました。

図書館のくふうをいっぱいさがせて良かったです。市立図書館では、行事もたくさんありました。2週間に5冊もかりられて良い図書館だな、と思いました。(3年 岩佐百華さん)

◆ふだんは見せていただけない所も見せていただき、ありがとうございます。夏休みに図書館へ行くと思います。図書館は広いですね。本もいっぱいでした。おもしろい本がいっぱいありました。楽しかったです。また行きたいです。(3年 高橋菜摘さん)